

## **I 調査の概要（小・中学生、高校生世代）**



# I 調査の概要（小・中学生、高校生世代）

## 1 調査の目的

「第3次健康日本21 狭山市計画・第2次狭山市食育推進計画」の策定のため、市民の健康に関する意識と現状及び健康づくりに関する意見等を把握し、健やかで心豊かに生活できる施策づくりに役立てることを目的とします。

## 2 調査方法

項目	小学生調査	中学生調査	高校生世代調査
調査地域	狭山市全域		
調査対象	平成27年度の小学5年生	平成27年度の中学2年生	平成27年度の高校2年生にあたる世代の人
標本数	500人	500人	500人
標本抽出	世代別無作為抽出		
調査方法	郵送法		
調査期間	平成27年12月1日～12月28日		

## 3 調査内容

	小学生・中学生調査（共通）	高校生世代調査
健康状態などについて	現在の健康状態、最近の身体の調子や気分（高校生世代のみ）、周囲との関係	
食生活・栄養について	食事の状況、朝食を食べる頻度と相手、今朝食べたもの、家で副菜料理を食べる頻度、夕食の時間・相手と場所、給食のときのおかわり、食事のマナー、よく飲む飲み物、お茶を飲む頻度、作れる料理、食べたことのある郷土料理、身長・体重・理想体重、過度のダイエットの影響	朝食を食べる頻度、1日の食事回数、夕食の時間と場所、主食・主菜・副菜のそろった食事の頻度、1日の野菜摂取量、よく飲む飲み物、お茶を飲む頻度、食事づくりへの取り組み、楽しい食事の機会、地元農産物を食べること、食べたことのある郷土料理、身長・体重・理想体重、理想の体重へのこころがけ、過度のダイエットの影響
身体活動・運動について	授業以外での運動の頻度	
喫煙・飲酒について	たばこの健康への影響、飲酒の健康への影響、COPDの認知度、喫煙経験（高校生世代のみ）、飲酒経験（高校生世代のみ）	
歯の健康について	ていねいに歯磨きをすること	
こころの健康について	不安の有無・相談相手、SNSなどでのトラブル、睡眠時間（小中学生のみ）	

## 4 回収結果

対象	小学生調査	中学生調査	高校生世代調査
標本数	500	500	500
回収数	282	247	222
有効回収数	282	247	222
有効回答率	56.4%	49.4%	44.4%

## 5 集計と表記

### ① 回答率

回答は質問ごとに各項目の回答者数を回答者総数で除し、百分率（パーセント）で表示しました。算出された回答率は少数点第2位を四捨五入し、小数点第1まで表示しています。そのため、1人の回答者が1つだけ回答する場合（単数回答）でも回答率の合計が100%ちょうどにならないものもあります。

また、1人の回答者が2つ以上の回答をしてもよい場合（複数回答）では回答率の合計は100%を上回ることもあります。

### ② 表記

表、グラフ中では、回答率（%）とともに、その設問に回答すべき数（回答者総数）も表示しています。ただし、スペースの都合により省略している場合もあります。

また、表、グラフ、本文中において、回答選択肢の表記は、スペースの都合により簡略化している場合があります。

### ③ 標本誤差

集計した数値（%）は、調査対象の一部を抽出して調査を実施している為、調査結果をそのまま調査対象全体の結果に置き換えることはできません。統計学的には、次式で標本誤差を計算して、調査対象全体の回答を推測します。

$$b = \pm 2 \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{P(1-P)}{n}}$$

b=標本誤差

N=母集団数（平成27年度の高校2年生にあたる世代の人口 1,345人）

n=比率算出の基数（有効回収票 222票）

P=回答率

#### 《標本誤差早見表》

回答の比率	小学生調査	中学生調査	高校生世代調査
10%または90%	±3.1%	±3.4%	±3.7%
20%または80%	±4.2%	±4.6%	±4.9%
30%または70%	±4.8%	±5.2%	±5.6%
40%または60%	±5.1%	±5.6%	±6.0%
50%	±5.2%	±5.7%	±6.1%

「問1 健康状態」の集計結果について、高校生世代の人の回答を推定してみます。現在の健康状態について「まあ健康である」とした人は48.6%でした。この回答の比率を50%とみるとして、その標本誤差は「±6.1%」です。その結果、高校生世代の人の中で「まあ健康である」と回答する人の割合は、48.6±6.1%（42.5%～54.7%）の範囲内に存在すると考えられます。